

協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.106



5月

発行 / 公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段2階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp

URL : http://www.kankou-fa.jp

2016年5月1日

「観光立国から地方創生へ」

会長 鈴木 裕

インバウンドは昨年2,000万人に迫り、政府は2020年オリンピック時には倍増である4,000万人を目標とすることに上方修正しました。しかし、世界初の少子高齢化に直面している日本は経済成長で苦悩しており移民が生産性向上が必要だと言われています。移民問題の弊害は世界的に顕著であるため安易な移民受け入れは不可能であり、生産性向上だけでは生産人口減少を補うことは難しいと言われています。こうした状況を改善する案として富裕層の観光長期滞在という短期移民の提案があります。日本としては福祉等の支出を伴わず、お金を落としていただける大変ありがたい移民であります。マスによる短期観光客にとどまらず富裕層の長期滞在客の誘致は有効な観光政策だといえます。

こうした長期滞在客対策として東京、京都、といった人気の地域にとどまらず、地方の伝統文化と景観を整備してブランドとし新しい観光価値を創造する地方創生が必要です。観光立国から地方創生への連携こそ少子高齢化を迎えた日本の向かうべき道であり、今回の安倍内閣の打ち出した観光重点政策は地方創生を推進するものだと思います。

時は観光、いよいよ当協会のお役に立つべき時代が来ました。会長を拝命して以来時代の要請にこたえるべく申し上げます。CSV活動、すなわち協会によし、会員によし、結果社会にもよしの三方よしのテーマを全員参加の原則で推進していく4つの事業活動のどれかに参加していただく活動が始動しています。毎月活動しているコアメンバー以外の方は支援メン

バーとして秋の中間ミーティング、春のホテルショー、ホテルレストラン誌の協会ページ「観光施設メディアラボ」への投稿の3つの活動に参画していただきます。

1. 旅館観光地分科会では全国の観光地活性化から地方創生を目指しており、「滞在して楽しい観光地づくりとは＝豊かなまちをつくること」を理念とし、YouTubeに映像「旅するところ」を配信、また観光関係者及び一般の方々を対象としたセミナー「たびむすび」を開催しています。

2. ホテル分科会では木材活用による再生型経済の模索から地方創生への道を探り災害列島日本での「ホテル旅館の安心安全」研究も行っています。

3. インテリア分科会では残したい伝統技術に光を当て日本ブランド構築から地方創生への手がかりを模索します。

4. エコ・小委員会では「小さなエネルギーによるエコロジカルな美しい生活」を地域に取り戻し、本来あるべき土地の力を再生するという目的のもとにエネルギーの正しい使い方を伝え、生産性の向上を通して地方創生に寄与しています。

またCSV活動の一年の締めくくりとして、ホテルス実行委員会では毎年国際ホテル・レストラン・ショーに主催者団体の一社として出展し「ホスピタリティーデザイン東京」の企画組織の中核メンバーとして一年間の活動の展示情報発信を行います。

「観光立国から地方創生へ」のCSV活動を展開していきます。

平成28年度の通常総会とセミナー・交歓会のお知らせ

平成28年度の通常総会および当日の関連行事の概要が決まりました。今年度の会場は、MICE需要を見込みカンファレンスルームを持ったオフィスビルも多く見受けられる中から、関連行事のセミナーとの関連から「三菱ビルカンファレンススクエア・エムプラス」で行います。セミナーでは三菱地所が中心となって進めている「大手町連鎖型再開発プロジェクト」第3次事業の一環として開発された「大手町温泉」や「星のや東京」、大手町に初めてできる外資系サービスアパートの最高級ブランド「アスコットザレジデンス」、第4次事業となる日本一の超高層ビル「常盤橋街区」などの一連のプロジェクトについて三菱地所設計 清水担当部長様よりご講演いただく予定です。通常総会および交歓会は次の通りです。

日時	平成28年6月17日(金) 13時30分～19時	スケジュール(予定)
場所	カンファレンススクエア・エムプラス 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル	・通常総会 (10階グランド) 13時30分～14時45分 ・セミナー (10階グランド) 15時30分～17時 ・情報交歓会 (10階グランド) 17時30分～19時

まるごとにつぼん・リッチモンドプレミア浅草 見学会 報告

竹中工務店設計施工によって昨年未オープンした「リッチモンドプレミア浅草」とその低層部に併設された「まるごとにつぼん」を3月8日参加者60名で訪れました。

浅草寺の西側、かつてはやや猥雑な雰囲気であった一帯に新鮮な息吹を感じました。リッチモンドの最高級ブランドに相応しく、寝室と一体となった洗面エリア等の水廻りの工夫、豊かな客室と共に5階から浅草寺を見渡すラウンジと屋外庭園が秀逸でした。その足元のまるごとにつぼんは地方の食材や特産品が市場のように集まり、かつふるさと納税も出来るというユニークな商業施設でした。浅草の街並みそのまま建物に入り込み、4階まで立体的な路地を積み重ねたように潜んだものを発見する楽しみにあふれていました。地方創生を東京で体現する、浅草ならではの計画で、企画から建設に関わられた方々に敬意を表したいと思います。

オークウッドプレミア東京 見学会 報告

3月14日、インテリア部会は1月15日にランドオープンした丸の内エリアでは初となるサービスアパートメントの「オークウッドプレミア東京」の見学会とセミナーを開催しました。

今まで小粒で特徴ある宿泊特化型タイプのホテル見学会が続いてきましたが今回はサービスアパートメントという新しいカテゴリーの宿泊施設の見学会ということで即日締め切りになるほどの大人気の見学会となりました。

当日はあいにくの雨模様にもかかわらず44名の皆様に参加頂きました。普段は施設利用者しか入れないラウンジや客室をじっくり見学した後、セミナーではオークウッド様からサービスアパートメントについて、(株)三菱地所設計様、(株)メック・デザイン・インターナショナル様からは建築、インテリアについてそれぞれ大変興味深いお話を伺うことが出来ました。

北三ショールーム・梶本銘木店 見学会

久しぶりに新木場に降り立ちました。30名を超す参加を得ていざ木の本場へと。昨今塩ビシートが多用される中、真の木の良さを見直してみようとの企画でした。

1924年創業の日本でも屈指の突板製造の北三の新装ショールームを訪ねました。当社の計らいで梶本銘木店も併せ見学できる密度濃い木材研修となりました。まずは国内外の銘木。目を見張る優良銘木が展示されている。珍しい黒柿の床柱、千五百万円というに驚き、紫檀黒檀の高価な床柱に指で触感したり。知ったつもりの北山杉の説明に再認識をもらったりの場であった。北三では創業歴史や突板製造、不燃シート加工などの様子を映像で解説いただいた上で世界の樹種を見やすく総覧できる展示室で解説いただいた。何よりも関心持ったのはコンマ2ミリという薄突板の機械の刃は熟練技能者の目と刃に感じる手の感触が支えてることでありました。

第二回「たびむすび」ゲスト 江崎貴久さん 鳥羽から世界へ発信する“観光スタイル”

4月13日丸の内の三菱地所設計スタジオにて開催。今回のゲスト 江崎貴久さんは鳥羽に生まれ、東京でファッションの仕事に、そして一念発起し実家の旅館「海月」の女将となりました。しかし帰ってみると“鳥羽の自然が充分に活かされていない観光の現実”に直面！そこで旅の形を変えようと、自然と触れ合い五感で楽しむ「海島遊民くらぶ」を立ち上げ、旅人に素晴らしい鳥羽の魅力を！子供たちには自然を学ぶ場を提供するそして観光を“旅する人と地元の人”がお互いに幸福を感じ合える《感幸》にしたい！と願いました。その頑張る姿と素敵な笑顔に、多くの参加者が魅了されました。幸い今回70人が参加し、その内一般参加は45名をかぞえました。「たびむすび」は開かれた協会を目指して観光・まちづくりに興味をもつ総ての人を対象としています。

次回、是非お友だちもお誘いください。

新入会員紹介 (入会順)

[メ-カ] (株)J.フロント建築

(代表者)代表取締役社長(担当者)営業本部東京営業部
鮎川 定行 部長 瀬川 昌彦
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 4-36-20
TEL03-5850-4702 FAX03-5850-4800
営業内容:建築・内装工事の設計及び施工 家具・什器等の販売

[メ-カ] (株)塗装館エス・エス

(代表者)CEO・専務
坂井 さゆり
〒920-0002 石川県金沢市千木 1-75
TEL076-253-1500 FAX076-253-4050
営業内容:建築・設備塗装 修復・復元塗装 デザインペイント
DPC MAIKA プリント布素材の製造・販売

[メ-カ] 北三(株)

(代表者)代表取締役 (担当者)第二営業本部
尾山 信一 取締役本部長 塚本 貞男
〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-6
TEL03-3521-2111 FAX03-3521-6644
営業内容:木材木製品製造業

[メ-カ] (株)テキスタイル来住

(代表者)代表取締役 (担当者)東京営業所 営業部長
来住 昇三 市川 茂
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-17-7 ツルビ 2階
TEL03-3249-8641 FAX03-3249-8638
営業内容:テーブルクロス等繊維製品の企画・製造・販売

[賛助会員] カナダ林産業審議会

(代表者)日本代表 (担当者)SPFグループ代表
ショーン・ローラー ケビン・ビューズ
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-8-27 巴町アネックス2号館 9F
TEL03-5401-0533 FAX03-5401-0538
営業内容:カナダの林産物の品質管理 国内外の市場の普及と促進活動

Ｐ ゴルフ会 順延のご連絡 ｐ

熊本地震によって犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈りいたします。また、被害に遭われた方々に心よりお見舞申し上げます。6月2日に予定しておりました第107回国際観光施設協会ゴルフ会ですが、当協会は観光地の活性化を標榜していることを鑑み順延させていただくこととなりました。

ご参加を予定されておりました皆様には大変申し訳ございませんが、何卒ご理解を賜りたいと存じます。

年会費 お振込みのお願い

4月1日付で、平成28年度の年会費「請求書」を発送させていただきました。

早めにお振込みくださいますようお願い致します。

◎5月号 編集後記◎

鈴木会長が示された「観光立国から地方創生へ」は私達の活動の大きな指針となりました。

冒頭に示されました少子高齢化問題が、これまで日本が誇ってきた産業界の高度な技術力に影響が出ないことを願うばかりですが、この度の痛ましい熊本地震を考えますと原因となった活断層は日本中どこにでもあるもの、災害列島日本での「ホテル旅館の安心安全」の研究は関心も高く期待される課題になると思います。

CSV活動の内容が具体的に示されています。貢献できる事業を選択しつつ示された目標に向かって全員で努力してまいりたいと思います。

Y.K